

指導部だより

指導部高等学校教育指導課 主任指導主事 横田 雅博

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、全ての都立学校で5月31日まで臨時休業となり、先生方においては、生徒の健康状態や学習状況の把握、さらに、オンライン学習等による家庭学習への対応など御苦労されたことと思います。7月になっても新型コロナウイルス感染症の収束は見通せず、社会全体が長期間にわたり新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならないという認識の下、感染症対策を徹底して行うとともに、生徒の学びの保障との両立を図り、学校の「新しい日常」を定着させていくことが求められています。とりわけ、感染症の第2波への備えとして、学習活動の重点化、具体的には、学校とオンライン学習等による家庭学習を組み合わせた教育活動の工夫が必要とされています。

文部科学省からは、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学習指導等に関する状況調査（6月23日時点、設置者別回答、高等学校の設置者数154）の結果を公表しています。その中で、「家庭学習はどのように行ったか」の問いに対して、独自に作成した学習動画の活用が30%、同時双方向型のオンライン指導が47%との回答でした。また、「学習の状況把握と支援の方法について」の問いに対して、電話・FAXが89%、ホームページ等が81%、一斉電子メールが73%、郵送が71%、同時双方向型のオンラインシステムが49%でした。さらに、「臨時休業期間中の学習指導に関し課題であったと感じている事項」に対して、各学校や家庭・生徒の実態を踏まえた積極的なICTの活用が80%、生徒による学習状況の違いに対応した学習の支援が69%との回答結果でした。これらの結果から、第2波への備えとして、学習状況の把握や支援の方法をきちんと確立すること、具体的なICTの活用ノウハウの蓄積と共有を図ることが急務と考えます。東京都教育委員会としても、第2波に備え、TOKYOスマート・スクール・プロジェクトの計画を前倒し、都立学校でオンラインによる教育を実施できるよう、ハード、ソフト両面の環境整備を進めているところです。

また、学習内容の重点化については、学習すべき内容を「学校で学習すること」と「家庭で学習すること」に分け、効率的な学習指導が行われるように年間授業計画を見直さなければなりません。これに対して、指導部高等学校教育指導課から、学校の授業における学習活動の重点化を実施する際の参考資料として、指導モデル例を示させていただきました。この中で、数学Ⅰについては年間を通じた全単元、数学Aについては一部の単元について、指導計画の検討ができるようにしていますので、ぜひとも、各学校の教科会で活用していただきたいと思えます。その際には、家庭で学習することについては、ICTを活用したオンライン指導方法や、その成果の確認方法等についても、あらかじめ各学校で検討及び準備をしてください。

東京都高等学校数学研究会の皆さまには、「新型コロナウイルスとの新たな日常」の下で、高等学校の数学教育をどのように進めるべきか研究していただくとともに、今後とも都教育委員会の取組について御理解いただき、東京の教育を更に充実したものにさせていただくことを期待いたします。

東京都教職員研修センターだより

研修部専門教育向上課 指導主事 加藤 裕一郎

今年度、教職員研修センターでは、「専門性向上研修」として算数・数学に関する7つの講座を開設し、東京都の算数・数学教育の更なる充実を図っています。

「専門性向上研修」では、教員一人一人の能力やニーズに応じて「教員の専門性として求められる力」を確実に身に付けることができるよう、次に挙げるⅠ～Ⅲの三つの段階を設定しています。

専門性向上研修Ⅰ（基礎形成期・伸長期）

1～8年目の教諭を対象とし、基礎的・基本的な力を身に付ける研修

専門性向上研修Ⅱ（充実期）

9年目以上の教諭及び主任教諭を対象とし、専門的な知識・技能、内容を習得し、実践的指導力や若手教員を育成する力を高める研修

専門性向上研修Ⅲ（発展期）

11年目以上の教諭、主任教諭、主幹教諭及び指導教諭を対象とし、習得した知識・技能、内容を発展させ、学校・地域に普及・還元する力を身に付ける研修

今年度の募集は既に終了しておりますが、高等学校数学に関する講座を紹介いたしますので、次年度の受講を考える際に役立てていただければと思います。

研修名【数学Ⅰ】

「発見！解決！Math Math（マス マス）数学

—数学のよさを認識する生徒たち—

数学的活動についての理解を深め、数学の授業づくりの基本・基礎を学びます。

研修名【数学Ⅱ】〈東京都高等学校数学教育研究会との連携〉

「数学のスペシャリスト育成講座

—高等学校の数学指導技術の専門性を高める—

学習指導要領の目標を踏まえ、多様な生徒の実態に対応した授業展開や指導の工夫について学び、指導力の向上を図ります。

研修名【数学Ⅲ】〈東京理科大学との連携〉

「数学体験館ってどんなところ？

—数学的に考える資質・能力を育成する指導の充実—

数学の専門的知識・理解を深め、数学的に考える資質・能力の育成に向けた指導力の向上を図ります。

平成30年3月、高等学校の新たな学習指導要領が告示されました。高等学校の数学においては、数学的な見方・考え方を働かせた学習活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することが求められています。先生方におかれましては、当研修センターの研修を御活用いただき、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進するとともに、数学を通して生徒の生きる力を育む教育活動を充実していただくことを期待しています。